

化学物質過敏症から身を守る！
ホルムアルデヒド等は含まないので安全です

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0305254
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

Sealex

富士川シーレックス

#50



— 建築仕上げの流れを創る —

富士川建材工業株式会社

特 長

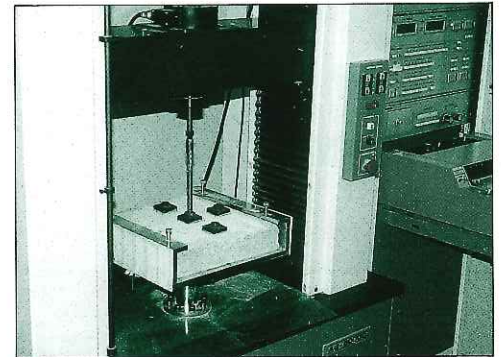
- ① 混入・塗布両用 …………… 混和用、塗布用いずれにも使用できる。
- ② 高性能・高耐久性 …… 下地への付着力が良く、耐久性に優れている。強度、防水性、耐薬品性等の諸物性が向上する。
- ③ 作業性良好 …………… コテへの粘り付きがなく、コテのびコテ押えなどの作業性が良い。
- ④ 簡単・安全 …………… エマルジョンタイプのため、取扱いが簡単で悪臭・毒性がない。

用 途

コンクリート、ALC、ブロック等のモルタル付着増強及び、諸物性の向上。

性 状

●外 観	乳白色液体
●主成分	エチレン酢酸ビニル共重合体
●濃 度	37±2 (%)
●粘 度	700~1700 (MPa・S)
●pH	4~6
●最低造膜温度	0 (°C)
●凍結融解安定性 (JIS K 6828)	-10°C×3 サイクル 良好
●放置安定性	良好
●高温安定性 (JIS K 6828)	良好
●荷 姿	18Kg丸缶入り



性能試験

■モルタル混和

- 〔注〕①試験方法JISA6203セメント混和用ポリマーディスパージョンによる方法。
 ②富士川シーレックス#50の混入量は、セメント重量に対しての割合である。
 ③セメント/砂=1/3、針入度=18mm、フロー値=160±8mm

性能試験

■JIS A6203 (セメント混和用ポリマーディスパージョン) 規格試験結果

試 験 項 目		試 験 結 果	品 質
ディスパージョン 試 験	外観	粗粒子、異物、凝固物などは認められなかった	粗粒子、異物、凝固物、などがあってはならない
	密度 g/cm ³	1.055 (20.0°C)	—
	pH	4.9 (23.6°C)	—
	粘度 mpa·s	778 (20.8°C)	—
	不揮発分 %	36.2	35.0以上
ポリマーセメント モルタル試験	フロー値 mm	169	170±5
	単位容積質量 kg/ℓ	2.03	—
	曲げ強さ N/mm ²	10.9	8.0以上
	圧縮強さ N/mm ²	40.2	24.0以上
	接着強さ N/mm ²	3.0	1.0以上
	吸水率 %	3.3	10.0以下
	透水量 g	2.3	15以下
	長さ変化率 %	0.064	0~0.150

(財団法人ベターリビング)

■社団法人公共建築協会、建築材料・設備機材等の品質性能評価事業の吸水調整材 (Bタイプ) に定められた試験方法による試験結果

試 験 項 目		試 験 結 果	品 質
ディスパージョン 試 験	外観	異常は、認められなかった	粗粒子、異物、凝固物などが無いこと
	全固形分	36.9%	表示値±1.0%以内であること
吸 水 試 験	吸水性	0.5g	30分間で1g以下であること
接着強度試験	標準状態	2.27N/mm ² B:100%	著しいひび割れおよび剥離がなく接着強度が、1.00N/mm ² で界面破断が50%以下であること
	熱冷繰返し抵抗性試験	2.73N/mm ² B:100%	
	凍結融解抵抗性試験	2.15N/mm ² B:100%	
	熱アルカリ溶液抵抗性試験	2.06N/mm ² B:100%	

B：モルタルの凝集破断

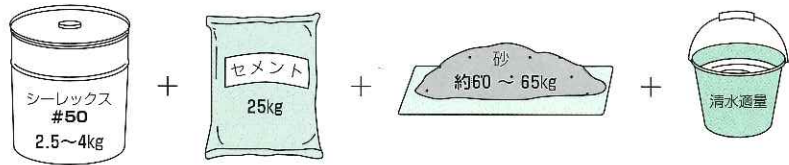
(財団法人ベターリビング)

混入方法

セメントモルタルとの混和性が良く、付着性、曲げ強度、耐久性等の諸物性を向上させます。
また、可使用時間が長く、作業性が良好です。

1 樹脂混入モルタル調合

- 下地調整、目違い凹部補修。
- 豆板、巣穴補修。
- 開口部回りサッシ詰め。



2 ノロセメント調合

- 床、地下室等のモルタル剥離防止。

※ノロセメント塗り付け後、追っかけてモルタルを塗って下さい。



3 既調合材調合

- 下地調整、目違い。
- タイル貼り下地補修。



4 その他

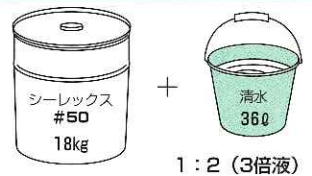
- サンドモルタル、石灰系化粧材（かき落しリシン、しっくい等）の付着力強化、防水、耐久性が向上します。

塗布工法

壁面の施工など水のかわりに塗布しますと、付着力が増大し、作業性が良好となり、セメント等のドライアウトを防止します。

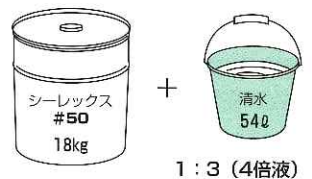
1 コンクリート下地（内外壁面）調合

- 塗布後モルタル等はシレークス#50が透明になれば、すぐに施工出来ます。
(30分～1時間程度)塗布後ホコリ等が付着しないうちにモルタル等を施工して下さい。



2 コンクリート下地（床面）調合

- 塗布後モルタル等はシレークス#50が透明になれば、すぐに施工出来ます。
(30分～1時間程度)塗布後ホコリ等が付着しないうちにモルタル等を施工して下さい。
- 1個所にたまらない様、均一に塗布して下さい。



3 ALC下地



使用上の注意

- 下地処理
 - 1.表面のレイタンスを完全にに取り除き水洗いをして下さい。
 - 2.表面の油や汚れは完全に除去して下さい。
- 使用
 - 1.モルタル混入の場合はセメントと砂を空合わせし、次に所要量の富士川シレークス#50希釈液(2～3倍)を徐々に混入して、次に水を加えて適度なやわらかさにして下さい。
 - 2.モルタルの施工は下地にこすりつけるよう圧力をかけて下ごすりをし、その後5mm程度重ねていって下さい。
 - 3.富士川シレークス#50混入モルタルはなるべく早く使用して下さい。
 - 4.夏期や、通気の良い場所に混入モルタルを放置する場合は適当なカバーをして下さい。
 - 5.使用した道具は、作業終了後時にすぐに水洗して下さい。
- 保管
凍結しない様、又直射日光をさけて保管して下さい。

■詳細な内容が必要な場合には各営業所にお問い合わせ下さい。



— 建築仕上げの流れを創る —

富士川建材工業株式会社

URL <http://www.fujikawakenzai.co.jp/> e-mail mail@fujikawakenzai.co.jp

本 社	〒236-0002	横浜市金沢区鳥浜町13	TEL (045)772-1811	FAX (045)772-0011
横 浜 支 店	〒236-0002	横浜市金沢区鳥浜町4-20	TEL (045)769-2326	FAX (045)773-1315
東 京 支 店	〒121-0061	東京都足立区花畑2-4-52	TEL (03)5686-5650	FAX (03)5686-5643
関 東 事 業 所	〒121-0061	東京都足立区花畑2-4-52	TEL (03)5686-5650	FAX (03)5686-5643
仙 台 事 業 所	〒983-0001	宮城県名取市下余田字中荷672-1セコン物	TEL (022)208-5155	FAX 022-208-5156
名 古 屋 営 業 所	〒452-0843	愛知県名古屋市西区平中町5	TEL (052)506-2881	FAX (052)506-2883
大 阪 支 店	〒567-0854	大阪府茨木市島1-18-5	TEL (072)630-6511	FAX (072)638-8766
広 島 事 業 所	〒733-0832	広島県広島市西区草津港2-4-19	TEL (082)270-0097	FAX (082)277-0422
福 岡 事 業 所	〒812-0881	福岡県福岡市博多区井相田1-10-1 スピリッツ井相田 I -102号	TEL (092)285-8437	FAX (092)285-8427
工 事 管 理 部	〒236-0002	横浜市金沢区鳥浜町13	TEL (045)775-0771	FAX (045)772-0467
大 阪 工 事 課	〒567-0854	大阪府茨木市島1-18-5	TEL (072)630-6511	FAX (072)638-8766
大 阪 工 場	〒567-0854	大阪府茨木市島1-18-5	TEL (072)630-6557	FAX (072)638-8797

販 売 店